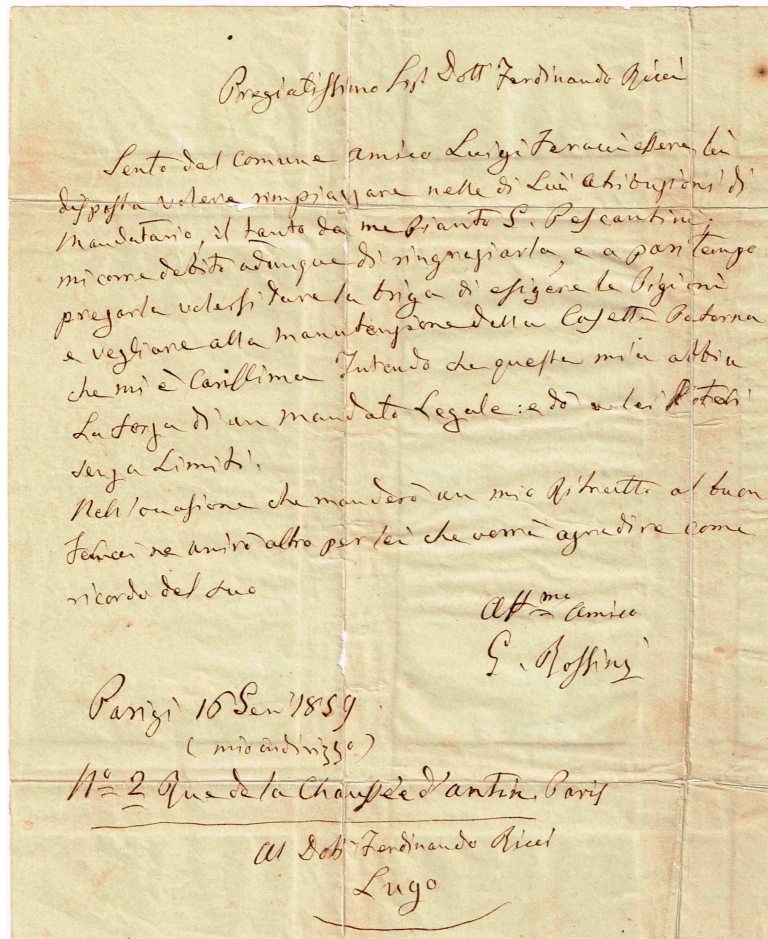


ロッシーニの自筆書簡 1859年1月16日付

(水谷彰良コレクションより)

ロッシーニの自筆書簡 ルーゴの弁護士フェルディナンド・リッチ宛、1859年1月16日付



A Ferdinando Ricci (Avvocato di Lugo)., Lettera autografa firmata di Gioachino Rossini Parigi, 16 Gen 1859.

[Collezione privata di Akira Mizutani - Tokyo]

解説

ロッシーニが受け継いだ父ジュゼッペのルーゴの家への愛着を示す手紙の一つで、ロッシーニはフィレンツェ移住後にボローニャの住居と資産、パリ移住後にフィレンツェの住居と資産をすべて売却しながらも、ルーゴの家だけは絶対に手放そうとしなかった。これはその家の維持管理に必要な全権をルーゴの弁護士フェルディナンド・リッチ (Ferdinando Ricci) に与えるとした書簡である。用紙サイズは 23×19 cm。

(2014年11月作成。水谷彰良)